



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年2月12日

上場会社名 ソフトマックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3671 URL https://www.s-max.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 萩原 千恵子
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部担当部長 (氏名) 中島 正弘 (TEL) (099) 226-1222
 定時株主総会開催予定日 2026年3月26日 配当支払開始予定日 2026年3月27日
 有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の業績 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	6,928	27.6	740	11.8	794	13.4	573	19.4
2024年12月期	5,428	3.2	662	14.0	700	11.9	480	6.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	23.87	—	15.4	9.5	10.7
2024年12月期	20.01	—	14.3	9.8	12.2

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 ー百万円 2024年12月期 ー百万円

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	9,129	3,925	43.0	163.22
2024年12月期	7,535	3,517	46.7	146.60

(参考) 自己資本 2025年12月期 3,925百万円 2024年12月期 3,517百万円

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	388	△1,169	883	2,449
2024年12月期	663	△92	△100	2,346

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00	179	37.5	5.3
2025年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00	240	41.9	2.7
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		41.4	

(注) 当社は2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。2024年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年12月期の業績予想 (2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,850	0.1	358	△14.5	385	△12.6	261	△14.3	10.90
通期	7,800	12.6	800	8.0	854	7.5	580	1.3	24.17

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年12月期	24,050,800 株	2024年12月期	23,997,456 株
2025年12月期	1,628 株	2024年12月期	1,428 株
2025年12月期	24,028,454 株	2024年12月期	23,996,028 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、実際の業績等は、様々な要因により、大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の5ページに記載した「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用環境の改善等が見られるものの、一方で、ウクライナや中東地域をめぐる国際情勢不安、米国の金融政策と通商政策及び物価上昇の長期化などの課題に直面しており、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社が事業展開している医療機関におきましても、人口構造の変化による医療需要の拡大は見込まれるものの、より質の高い医療の提供、医療従事者の人材確保のための処遇改善、医師の働き方改革、医療需要の変化、資材や光熱費の高騰など、重要な課題に直面しており、経営環境においてはコストの見直しや生産性の向上など、様々な判断が求められる状況です。

喫緊の課題として医療サービスの質の向上と効率的な医療提供体制の構築が挙げられ、いわゆる「骨太方針2025」におきましても、政府を挙げて「全国医療情報プラットフォーム」の基盤整備などの医療DXの推進を加速する方針が改めて示されております。また、2025年12月には、「医療法等の一部を改正する法律」が可決、成立しました。この中でも「地域医療構想の見直し等、医師偏在是正に向けた総合的な対策の実施、これらの基盤となる医療DXの推進のために必要な措置を講ずる」こととされており、その中核を担う電子カルテシステム等の医療情報システム需要は引き続き強く、当社が事業を展開するにあたって、大きな追い風となっております。

当社が長年培ってきたクラウド技術は保守負担の軽減や、データのバックアップによる業務継続性の向上、医療機関間の情報連携の効率化等により一層重要性が増しております。また、研究を進めている生成AIなどの先端技術は、医療現場における業務効率化に寄与することが期待されています。

このような状況の下、当社は主力製品であるWEB型電子カルテシステムを、データセンターを活用したパブリッククラウドおよびグループ病院向けのプライベートクラウド(※)にてお客様に提供しております。これにより、競争が激化する市場環境の中において差別化を図るとともに、既存顧客のリプレイス需要の取り込みにも注力してまいりました。

加えて、医療DX関連のシステムの開発、販売、導入、保守を継続的に行ってまいりました。また、開発・技術部門においては、顧客ニーズに応じたシステム機能の拡充と信頼性向上に引き続き取り組むとともに、他社との連携を強化し、先進的なテクノロジーを活用した医療プロジェクトを推進することで、顧客満足度の向上に努めてまいりました。

(※) パブリッククラウド：外部のデータセンターを利用して電子カルテ等を使用すること

プライベートクラウド：グループ病院内の病院や診療所等のワンサーバーでのクラウド環境で電子カルテ等を使用すること

その結果、新規導入案件や既存顧客のリプレイス需要は堅調に推移し、当事業年度の業績は売上高、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも上場以来過去最高となりました。

当事業年度の業績は、売上高6,928,650千円(前期比27.6%増)、営業利益740,630千円(前期比11.8%増)、経常利益794,725千円(前期比13.4%増)、当期純利益573,459千円(前期比19.4%増)の増収増益となりました。また、受注高は4,739,027千円(前期比10.9%減)となりました。

なお、セグメント別の業績につきましては、システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりますが、受注実績及び販売実績を種類別に示すと、次のとおりであります。

i) 受注実績

種類別	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)			
	受注高(千円)	前期比(%)	受注残高(千円)	前期比(%)
ソフトウェア	2,712,550	73.1	2,335,741	92.2
ハードウェア	2,026,477	126.1	847,731	92.1
合計	4,739,027	89.1	3,183,473	92.2

ii) 販売実績

種類別	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
	販売高(千円)	前期比(%)
ソフトウェア	2,910,792	117.7
ハードウェア	2,099,210	157.8
保守サービス等	1,918,647	118.1
合計	6,928,650	127.6

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ、流動資産が147,845千円減少、固定資産が1,741,338千円増加した結果、1,593,492千円増加し、9,129,108千円となりました。流動資産の減少は、主に売掛金が168,446千円増加したものの、現金及び預金が335,777千円減少したことによるものです。一方、固定資産の増加は、有形固定資産が27,518千円減少したものの、投資その他の資産が1,759,374千円増加したことによるものです。

(負債)

当事業年度末の負債は、前事業年度末に比べ、流動負債が170,589千円、固定負債が1,015,251千円増加した結果、1,185,840千円増加し、5,203,738千円となりました。流動負債の増加は、主に支払手形が191,784千円減少したものの、買掛金が141,389千円、短期借入金が100,000千円それぞれ増加したことによるものです。また、固定負債の増加は、主に長期借入金が899,080千円増加したことによるものです。

(純資産)

当事業年度末の純資産は、前事業年度末に比べ、407,652千円増加し3,925,369千円となりました。その主な要因は、当期純利益の計上573,459千円、配当による利益剰余金の減少179,790千円によるものです。なお、自己資本比率は43.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末より103,212千円増加し、2,449,256千円となりました。

なお、当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動により得られた資金は、388,949千円（前事業年度は663,976千円の収入）となりました。主な要因は、売上債権の増加171,706千円などの資金減少があったものの、税引前当期純利益の計上794,725千円などの資金増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動により使用した資金は、1,169,293千円（前事業年度は92,760千円の支出）となりました。主な要因は、投資不動産の賃貸による収入101,707千円などの資金増加があったものの、投資不動産の取得による支出1,775,840千円などの資金減少によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動により得られた資金は、883,556千円（前事業年度は100,223千円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出34,200千円、配当金の支払180,430千円などの資金減少があったものの、長期借入れによる収入1,000,000千円などの資金増加によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期
自己資本比率 (%)	45.5	44.8	47.9	46.7	43.0
時価ベースの 自己資本比率 (%)	83.7	83.5	66.6	66.5	88.0
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	4.9	7.5	5.7	2.1	6.4
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	42.8	38.2	50.8	146.3	32.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
2. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
3. 利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、不透明感は続くものの、海外経済が緩やかな成長を続けるもとの、雇用環境の改善などを背景に回復基調を辿ると考えられます。その一方で、少子高齢化の進行の影響による社会保障の持続可能性が大きな課題となっており、国民医療費の増大は経済にも大きな影響を及ぼしております。医療業界におきましては、従来の「全国医療情報プラットフォームの構築」、「電子カルテ情報の標準化」、「診療報酬改定DX」等に続き、さらなる医療DXの推進のため「医療情報化推進方針」が策定されるなど、今後も様々な議論や仕組みの整備が行われるものとみられます。その根底となる電子カルテにつきましては、医療DX令和ビジョン2030にて示された電子カルテの普及率を2030年までに100%にするという方針が医療法等の一部を改正する法律で改めて示され、当社の今後の事業展開にも大きな影響を及ぼすと考えられます。

このような事業環境の下、当社は、常に変化する市場の動向や顧客のニーズを的確に把握し、医療IT企業として従来から培ってきたクラウド技術を元にしたパブリッククラウド、グループ向けのプライベートクラウドにてお客様に提供し、医療DXへの積極的な対応とAI等を含めた最新技術の弊社システム開発およびシステム提供を進めながら、電子カルテシステムを始めとする医療情報システムを全国の医療機関様にお届けすることで、更なる医療への貢献を目指してまいります。

以上から、当社の2026年12月期の業績につきましては、売上高7,800百万円（前期比12.6%増）、営業利益800百万円（前期比8.0%増）、経常利益854百万円（前期比7.5%増）、当期純利益580百万円（前期比1.3%増）を予想しております。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりますので、実際の業績等は今後の業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準による非連結決算を実施しており、財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮の上、適切に判断していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,453,136	3,117,358
受取手形	301	3,561
売掛金	1,342,616	1,511,063
商品	227	227
仕掛品	702,038	715,973
貯蔵品	515	636
前払費用	77,779	114,770
その他	63,827	31,763
貸倒引当金	-	△2,757
流動資産合計	5,640,442	5,492,597
固定資産		
有形固定資産		
建物	480,382	480,782
減価償却累計額	△207,679	△224,012
建物（純額）	272,702	256,770
構築物	2,741	2,741
減価償却累計額	△2,324	△2,378
構築物（純額）	417	363
車両運搬具	29,958	29,958
減価償却累計額	△11,704	△18,236
車両運搬具（純額）	18,253	11,722
工具、器具及び備品	67,554	64,510
減価償却累計額	△56,870	△57,082
工具、器具及び備品（純額）	10,683	7,428
土地	770,309	770,309
リース資産	14,270	-
減価償却累計額	△12,525	-
リース資産（純額）	1,745	-
有形固定資産合計	1,074,112	1,046,593
無形固定資産		
ソフトウェア	22,848	32,714
その他	7,196	6,813
無形固定資産合計	30,045	39,528

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当事業年度 (2025年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	45,848	47,664
出資金	50	50
繰延税金資産	150,931	159,836
投資不動産	738,294	2,514,135
減価償却累計額	△183,155	△209,643
投資不動産（純額）	555,138	2,304,491
その他	39,047	38,348
投資その他の資産合計	791,015	2,550,390
固定資産合計	1,895,173	3,636,511
資産合計	7,535,616	9,129,108
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,123,394	931,609
買掛金	501,675	643,065
短期借入金	1,250,000	1,350,000
1年内返済予定の長期借入金	17,520	84,240
リース債務	1,770	-
未払金	202,604	246,399
未払費用	1,248	1,241
未払法人税等	139,918	130,966
未払消費税等	20,877	15,847
前受金	76,600	93,116
預り金	31,311	31,246
前受収益	7,312	17,092
流動負債合計	3,374,234	3,544,823
固定負債		
長期借入金	144,540	1,043,620
退職給付引当金	323,001	339,871
役員退職慰労引当金	147,678	151,622
その他	28,443	123,801
固定負債合計	643,663	1,658,914
負債合計	4,017,898	5,203,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	442,250	448,445
資本剰余金		
資本準備金	303,400	309,595
資本剰余金合計	303,400	309,595
利益剰余金		
利益準備金	7,459	7,459
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,767,038	3,160,528
利益剰余金合計	2,774,498	3,167,987
自己株式	△293	△335
株主資本合計	3,519,856	3,925,692
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,138	△322
評価・換算差額等合計	△2,138	△322
純資産合計	3,517,717	3,925,369
負債純資産合計	7,535,616	9,129,108

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高		
システム売上高	5,382,459	6,883,645
商品売上高	46,527	45,005
売上高合計	5,428,986	6,928,650
売上原価		
システム売上原価	3,716,734	5,027,269
商品売上原価		
商品期首棚卸高	280	227
当期商品仕入高	40,139	37,878
合計	40,419	38,105
商品期末棚卸高	227	227
商品売上原価	40,191	37,878
売上原価合計	3,756,926	5,065,147
売上総利益	1,672,060	1,863,503
販売費及び一般管理費	1,009,528	1,122,873
営業利益	662,531	740,630
営業外収益		
受取利息及び配当金	188	4,583
受取賃貸料	77,818	123,175
その他	879	892
営業外収益合計	78,885	128,651
営業外費用		
支払利息	4,470	11,641
賃貸費用	32,496	62,445
その他	3,500	468
営業外費用合計	40,467	74,555
経常利益	700,949	794,725
税引前当期純利益	700,949	794,725
法人税、住民税及び事業税	226,574	230,171
法人税等調整額	△5,778	△8,905
法人税等合計	220,795	221,266
当期純利益	480,154	573,459

【システム売上原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	2,871,039	65.6	3,417,410	67.0
II 労務費		1,095,911	25.0	1,199,002	23.5
III 外注費		178,721	4.1	196,564	3.9
IV 経費		232,746	5.3	290,735	5.6
当期総製造費用		4,378,419	100.0	5,103,712	100.0
仕掛品期首たな卸高		76,822		702,038	
合計		4,455,241		5,805,751	
仕掛品期末たな卸高	702,038		715,973		
他勘定振替高	※2	36,469		62,508	
システム売上原価		3,716,734		5,027,269	

※1 経費の主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
旅費及び交通費	111,002 千円	152,423 千円
地代家賃	18,208 千円	20,852 千円
通信費	13,064 千円	13,095 千円
減価償却費	25,478 千円	24,773 千円

※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
研究開発費	29,504 千円	61,033 千円
修繕費	6,964 千円	1,474 千円
計	36,469 千円	62,508 千円

(原価計算の方法)

原価計算の方法は、実際原価による個別原価計算によっております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	442,250	303,400	7,459	2,466,854	2,474,314	△293	3,219,672	-	-	3,219,672
当期変動額										
新株の発行							-			-
剰余金の配当				△179,970	△179,970		△179,970			△179,970
当期純利益				480,154	480,154		480,154			480,154
自己株式の取得							-			-
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)								△2,138	△2,138	△2,138
当期変動額合計	-	-	-	300,183	300,183	-	300,183	△2,138	△2,138	298,045
当期末残高	442,250	303,400	7,459	2,767,038	2,774,498	△293	3,519,856	△2,138	△2,138	3,517,717

当事業年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本						評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計
		資本準備金	利益準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	442,250	303,400	7,459	2,767,038	2,774,498	△293	3,519,856	△2,138	△2,138	3,517,717
当期変動額										
新株の発行	6,194	6,194					12,389			12,389
剰余金の配当				△179,970	△179,970		△179,970			△179,970
当期純利益				573,459	573,459		573,459			573,459
自己株式の取得						△42	△42			△42
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)								1,816	1,816	1,816
当期変動額合計	6,194	6,194	-	393,489	393,489	△42	405,836	1,816	1,816	407,652
当期末残高	448,445	309,595	7,459	3,160,528	3,167,987	△335	3,925,692	△322	△322	3,925,369

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	700,949	794,725
減価償却費	39,940	43,487
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	2,757
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,494	16,869
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,894	3,944
受取利息及び受取配当金	△188	△4,583
支払利息	4,470	11,641
受取賃貸料	△77,818	△123,175
賃貸費用	32,496	62,445
売上債権の増減額 (△は増加)	468,919	△171,706
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△625,066	△14,055
仕入債務の増減額 (△は減少)	405,428	△50,394
未払金の増減額 (△は減少)	15,669	44,254
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△39,745	34,336
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△47,631	△5,029
前受金の増減額 (△は減少)	24,610	16,515
その他	△31,544	△25,599
小計	880,091	636,434
利息及び配当金の受取額	188	4,583
利息の支払額	△4,536	△11,806
法人税等の支払額	△211,765	△240,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	663,976	388,949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,107,091	△1,785,853
定期預金の払戻による収入	1,047,074	2,224,843
投資有価証券の取得による支出	△47,986	-
投資不動産の賃貸による収入	57,593	101,707
有形固定資産の取得による支出	△38,135	△4,060
無形固定資産の取得による支出	△2,923	△25,634
投資不動産の取得による支出	△1,380	△1,775,840
預り敷金及び保証金の受入による収入	-	97,273
その他	88	△1,730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,760	△1,169,293
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	100,000	100,000
長期借入れによる収入	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△17,520	△34,200
リース債務の返済による支出	△2,916	△1,770
自己株式の取得による支出	-	△42
配当金の支払額	△179,786	△180,430
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100,223	883,556
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	470,992	103,212
現金及び現金同等物の期首残高	1,875,051	2,346,044
現金及び現金同等物の期末残高	2,346,044	2,449,256

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)及び当事業年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

当社の事業は、システム事業の単一セグメントですので、記載は省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	146円60銭	163円22銭
1株当たり当期純利益	20円01銭	23円87銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は2025年7月1日付で普通株式1株につき4株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益(千円)	480,154	573,459
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	480,154	573,459
普通株式の期中平均株式数(株)	23,996,028	24,028,454

(重要な後発事象)

該当事項はありません。